

【オンライン授業受講のルール】

オンライン授業では、部外者が入室したり、授業や参加者の情報が外部に漏れたりすることで、予期せぬトラブルが起こることがあります。そのようなトラブルを防ぎ、著作権や肖像権を侵害しないためにも、以下のルールを守って参加しましょう。

1. ミーティング番号は中京高校生以外には教えない。
2. 授業にふさわしい服装・身だしなみを整えて受講する
3. 学年・クラス・出席番号をつけて実名で参加する。
(例) 1年A組1番 愛知太郎 → 1A01 愛知太郎
学年・クラス・出席番号はスペース無し、半角で入力すること。
4. 教員から指示があった場合は、それに従いカメラをオンにする。
5. 学校での授業と同じ姿勢で受講すること(飲食等は禁止)。
6. オンライン授業中の画面を撮影しない。

【画面を通したコミュニケーションを円滑に行うための工夫】

1. 入室したらマイクをミュート(マイクOFF)にしよう。

参加者のちょっとした物音をマイクが拾い、授業の進行を妨げることがあります。また、画面はマイクが音を拾った人が大きく映し出される機能になっています。入室したらマイクをミュートにし、発言するときにミュートを解除するようにしましょう。



↑アイコンに赤色で斜線が入っていればミュートの状態です。

2. カメラをオンにして表情(感情)を伝えよう。

私たちは、言葉だけでなく表情から多くの情報を受け取ってコミュニケーションをとっています。円滑なコミュニケーションのために、授業の最初と最後、また先生から指示があった場合はカメラをオンにしましょう。

3. 「拳手」や「スタンプ」で反応を伝えよう。

顔を映すこと以外にも、感情を伝える手段があります。「😊」をタップすると、「拳手をする」や「スタンプ」があるので活用してみましょう。「拳手」ボタンを1度タップすると手をあげ、もう一度タップすると手を下げる事が出来ます。

4. 質問はチャットを利用しよう。

「先生に質問したいけど、先生の説明の途中には言いにくい…」というとき、は「✉」をタップすると、「チャット」があるのでそこに質問を書いてみましょう。全員に向けて発言することも、先生だけに向けて発言することもできます。

5. バーチャル背景にしてもOK。

「部屋が映るのが嫌だ」。そんなときはバーチャル背景を利用してもOK。「ビデオを開始」を一度タップし、「バーチャル背景」をタップすると好きな背景に変えられます。

ネットでもリアルでも、自分を大切にすることと同時に相手を思いやる気持ちが大事です。
周りの人が見て・聞いて、不快になる言動はしないよう、心掛けてください。